

ヤマ自動車株式会社



自動車整備・販売業

弊社は昭和53年12月の設立以来、地元である伏木を中心に自動車の普及、アフターサービスによる整備や修理等自動車に関わる安全と安心を信念とし行動指針としてきました。時代が移り変わり自動車産業の変革期となった昨今、自動車そのものの動力源が脱炭素化に方向性を変え、また少子高齢化社会の中、自動車中心だったモビリティ社会の構造が大きく変化しようとしています。自動車社会の今後の可能性に挑戦し社会貢献するべくSDGsに取り組むこととしました。

【目標1】

すべての自動車ユーザーの交通事故ゼロを目指す



【主な取り組み】

自動車の販売から整備、修理、自動車保険の加入更新から万が一の対応に至るまで、安全、安心をモットーに誠実に提案する。その結果、自動車事故や故障等のトラブルをなくし地域交通の安全に寄与する。

【目標2】

地域の災害時の移動手段と、停電の備えとして電気自動車を蓄電池とした電力供給源確保の普及を目指す



【主な取り組み】

環境にやさしいPHEVやEVを普及するべく充電、給電システムを実際に用いて運用提案する。ソーラー発電により災害時でも自動車からV2H（自動車から建物への給電装置）の給電により一定の電力確保と日数対応が実現するため、事業所や小規模公共機関、公民館や一般家庭等においても災害対応できるようその拠点の普及に務める。

【目標3】

少子高齢化や福祉の充実、ライフスタイルやワークスタイルの変化に対応するための自動車、その他の新世代モビリティを提供し、すべての人の移動・使用ニーズの実現を目指す



【主な取り組み】

・弊社50余年の歴史で培った自動車の提供、レンタカーサービスを基盤とし、さらなるニーズへ対応可能なサービスを提供する。

・少子高齢化社会への変化で更に普及する福祉車両の提供とアフターサービス。さらに短期間でも使用することが可能な仕組みづくり。

・ライフスタイル、ワークスタイルの変化による車種ニーズの創造と提供。高齢による免許返納後や身体的ハンディキャップの方でも自身での移動手段を実現する新世代モビリティの提供。

高岡を持続可能なまちにするために

- ・高齢者、障害者をはじめすべての人の移動手段の確保。(ゴール10)
- ・動力源の脱炭素化を目指し災害時には電気インフラの最小限は持続出来る街づくりに取り組む。(ゴール7、9、11、13)